

MATSUE DREAMS 2030

2030年の松江のあるべき姿

第6回松江市公共交通利用促進市民会議

第5回公共交通で暮らしやすい未来を実現する プロジェクトチーム



2025年3月25日



議題1

令和6年度の取組み報告



有識者、交通事業者、利用者・地域代表、担い手(運転士)、行政の各分野の代表が議論

松江市公共交通利用促進市民会議

本会議の部会として下記プロジェクトチームを設置

検討組織

新設 公共交通で暮らしやすい未来を実現するプロジェクトチーム (以下PT)

「松江市地域公共交通計画」の方針に基づき、有識者の意見を踏まえ、公共交通全体の在り方を検討

↑ 検討内容報告・協議

↓ 有識者からの意見・提案

実行組織

① **路線バスワーキンググループ (以下WG)**
具体の路線再編を検討

③ **新たなモビリティWG**
新たなモビリティの導入検討・社会実験実施

② **タクシーWG**
タクシー事業の課題解決・利用促進
公共交通としての役割について検討

④ **自動運転WG**
自動運転の導入に向けた検討

※全WGでDX推進・人手不足対応・コスト効果・利用促進の観点を加味し議論

2024年5月以降

関係者間での議論を40回以上実施

- 1) **松江市公共交通利用促進会議** 3回
- 2) **公共交通で暮らしやすい未来を実現するPT** 5回
- 3) **路線バスWG** 15回
- 4) **タクシーWG** 7回
「日本版ライドシェア」協議 5回
飲食業×タクシー業界MTG 1回
- 5) **新たなモビリティWG**
事業者MTG 5回
- 6) **走行環境改善部会** 1回
- 7) **松江市役所庁内プロジェクト会議** 2回

議論を踏まえた具体的なアクション展開

2024年12月9日
路線バス事業者2社による連携協定締結



2024年10月4日
ソフトバンク株式会社との
事業連携協定締結（自動運転）



2024年10月1日
AIデマンドバス導入（市内4地区で運行中）



2025年2月18日
「日本版ライドシェア」導入

2024年9月24日
島根スサノオマジック・
交通事業者4者・松江市による
連携協定締結



人材確保の具体的な取組と成果

<運転手確保イベントの実施>

2024年11月23日

バス運転体験会&バス・タクシー就業フェア（初開催）



4名採用

※うち2名は出雲市の事業所で採用

<島根県・松江市の人材確保支援策>

- 島根県（採用一人当たり20万円）
対象：路線バス・コミュニティバス運行事業者
- 松江市（採用一人当たり20万円）
対象：タクシー事業者

15名採用

<人材確保対策としての「日本版ライドシェア」>

- 平日・午前中の導入としては中国地方初
- 午前中のタクシー運転手を夜間に充てることで、夜間のタクシー不足解消
- ライドシェアドライバーに留まらず第2種免許ドライバー確保につなげる

2名採用

<交通業界の魅力発信（「松江さんちの交通大作戦」by TikTok、Instagram）>

「バス運転手の1日」は2.5万回再生

交通業界の魅力と、旬の施策を発信



各交通事業者による取組み（高校生採用など）に加え、上記の官民による施策展開などにより一部事業者において、採用者増の傾向が！